

神戸大学大学院国際文化学研究科  
令和6年度（2024年度）博士課程前期課程入学試験 試験問題

科目名	ページ
英語	1-3
日本語	4-6
ドイツ語	7-8
フランス語	9-10
中国語	-
ロシア語	-
情報	11-13

注意事項

著作権に対する配慮のため問題文を省略している場合があります。

# 令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科 博士課程前期課程入学試験

## 基礎科目 試験問題 外国語(英語)

### 受験者への注意事項

以下の注意事項をよく読んで下さい。

1. 試験開始前に問題を見てはいけません。従わない場合は、不正行為と見なされる場合があります。
2. 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票、筆記用具(※筆箱等から出すこと)、腕時計(※時計以外の機能をもつものは不可)、メガネ、「持ち込みが認められた辞書」のみです。
3. 携帯電話の電源は切ってください。マナーモードに設定していても、必ず電源を切ってください。携帯電話などの通信機器類や音の出る機器は身につけないで、カバンにしまってください。
4. 試験開始・終了は監督者の時計により合図します。
5. 試験中に質問等があれば、手を挙げて監督者に申し出てください。
6. 試験開始後30分間は退室できません。
7. 試験開始30分経過後は退室することができます。退出する場合には、解答用紙は裏にして机の上に置いてください。
8. 基礎科目については、出願時に選択した問題以外の問題を解答しても無効になります。
9. 解答用紙を何枚使用してよいかは、問題ごとに指定されていますので、解答する前に必ず確認してください。解答用紙が指定された枚数より多く綴じられている場合がありますが、指定された枚数を使用して解答してください。
10. 解答用紙の指定の枠外や裏面に記載した内容は採点対象外とします。なお、解答用紙の追加の配布はしませんので注意してください。
11. 解答用紙は必ず提出してください。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。

令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科  
博士課程前期課程入学試験  
基礎科目 試験問題 外国語(英語)

(注)問題用紙 5 枚、解答用紙 2 枚、下書き用紙 1 枚  
問題 I、II の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題Ⅰ 以下の文章を読んで、問1～問3に答えなさい。

(問題文省略)

(出典:Omary, A. (2023), “The Key to Social Harmony”, *Psychology Today*.一部改変)

問1 下線部(1)が意味する内容を100字程度の日本語で説明しなさい。

問2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

問3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

問題Ⅱ 以下の文章を読んで、問1～問4に答えなさい。

(問題文省略)

(出典:International Organization for Migration (2022), *World Migration Report 2022*, pp. 56-57. 一部改変)

問1 下線部(1)が指している内容を、本文に即して日本語で述べなさい。

問2 下線部(2)を、冒頭の That が意味している内容を明らかにしつつ、日本語に訳しなさい。

問3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

問4 下線部(4)が意味している内容を、本文に即して、日本語で具体的に述べなさい。

# 令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科 博士課程前期課程入学試験

## 基礎科目 試験問題 日本語

### 受験者への注意事項

以下の注意事項をよく読んで下さい。

1. 試験開始前に問題を見てはいけません。従わない場合は、不正行為と見なされる場合があります。
2. 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票、筆記用具(※筆箱等から出すこと)、腕時計(※時計以外の機能をもつものは不可)、メガネ、「持ち込みが認められた辞書」のみです。
3. 携帯電話の電源は切ってください。マナーモードに設定していても、必ず電源を切ってください。携帯電話などの通信機器類や音の出る機器は身につけないで、カバンにしまってください。
4. 試験開始・終了は監督者の時計により合図します。
5. 試験中に質問等があれば、手を挙げて監督者に申し出てください。
6. 試験開始後30分間は退室できません。
7. 試験開始30分経過後は退室することができます。退出する場合には、解答用紙は裏にして机の上に置いてください。
8. 基礎科目については、出願時に選択した問題以外の問題を解答しても無効になります。
9. 解答用紙を何枚使用してよいかは、問題ごとに指定されていますので、解答する前に必ず確認してください。解答用紙が指定された枚数より多く綴じられている場合がありますが、指定された枚数を使用して解答してください。
10. 解答用紙の指定の枠外や裏面に記載した内容は採点対象外とします。なお、解答用紙の追加の配布はしませんので注意してください。
11. 解答用紙は必ず提出してください。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。

令和6年度（2024年度）神戸大学大学院国際文化学研究科  
博士課程前期課程入学試験  
基礎科目 試験問題 日本語

（注）問題用紙 5 枚、解答用紙 2 枚、下書き用紙 1 枚  
問題 I、II の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題 I 次の文章を読んで、あとの問 1～問 4 に日本語で答えなさい。

（問題文省略）

出典：今井むつみ『ことばと思考』岩波新書、2010年（一部改変）

- 問 1 下線部(1)「「存在論」的区別」とはどのようなことを意味するのか、本文中の Copp と Batter の例を用いて、日本語 120 字程度で説明しなさい。
- 問 2 下線部(2)の実験結果について、日本語話者、英語話者のそれぞれが「陶器のレモン絞り」と「同じもの」として選択したものは何だったか、必要に応じて「木のレモン絞り」、「陶器のかけら」等の具体例を用いて、日本語 50 字程度で説明しなさい。
- 問 3 下線部(3)で、「木くずを角張った U 字型に置いたもの」に対してフェップと呼ばれていると説明された場合、日本語話者、英語話者のそれぞれがフェップとして選択したものは何だったか、必要に応じて「皮を細かく切ったものを同じ形に置いたもの」、「木くずの山」等の具体例を用いて、日本語 130 字程度で説明しなさい。
- 問 4 「木くず」のような対象に対して「同じもの」を判断する場合、日本語話者と英語話者では、認識のしかたにどのような違いがあるか、本文の内容に即して日本語 100 字程度で説明しなさい。

**問題 II** 次の文章を読んで、あとの問 1～問 3 に日本語で答えなさい。

(問題文省略)

出典：重田園江「(政治季評) AI に脅かされる「個人」 情報を断ち切る規制必要」『朝日新聞』2023年6月1日朝刊(一部改変)

- 問 1** 下線部(1)「私たちの脳と行動の大部分が外部化され、個別の身体が、情報と思考の集積である AI につながれた無数の小さな「コブ」のようになってしまう世界」とはどのような世界であるのか。本文に即して日本語 200 字程度で説明しなさい。
- 問 2** 下線部(2)「この点」の内容について、本文に即して日本語 100 字程度で説明しなさい。
- 問 3** 下線部(3)「現在の社会を作る枠そのもの」の意味する内容について、本文に即して日本語 50 字程度で説明しなさい。

# 令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科 博士課程前期課程入学試験

## 基礎科目 試験問題 外国語(ドイツ語)

### 受験者への注意事項

以下の注意事項をよく読んで下さい。

1. 試験開始前に問題を見てはいけません。従わない場合は、不正行為と見なされる場合があります。
2. 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票、筆記用具(※筆箱等から出すこと)、腕時計(※時計以外の機能をもつものは不可)、メガネ、「持ち込みが認められた辞書」のみです。
3. 携帯電話の電源は切ってください。マナーモードに設定していても、必ず電源を切ってください。携帯電話などの通信機器類や音の出る機器は身につけないで、カバンにしまってください。
4. 試験開始・終了は監督者の時計により合図します。
5. 試験中に質問等があれば、手を挙げて監督者に申し出てください。
6. 試験開始後30分間は退室できません。
7. 試験開始30分経過後は退室することができます。退出する場合には、解答用紙は裏にして机の上に置いてください。
8. 基礎科目については、出願時に選択した問題以外の問題を解答しても無効になります。
9. 解答用紙を何枚使用してよいかは、問題ごとに指定されていますので、解答する前に必ず確認してください。解答用紙が指定された枚数より多く綴じられている場合がありますが、指定された枚数を使用して解答してください。
10. 解答用紙の指定の枠外や裏面に記載した内容は採点対象外とします。なお、解答用紙の追加の配布はしませんので注意してください。
11. 解答用紙は必ず提出してください。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。



令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科  
博士課程前期課程入学試験  
基礎科目 試験問題 外国語(ドイツ語)

(注)問題用紙2枚、解答用紙2枚、下書き用紙1枚  
問題I、IIの解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題I 次の文章を読み、その内容を日本語500字以内で要約しなさい。

(問題文省略)

(出典:連邦政府公式サイト <https://www.bundesregierung.de/breg-de/themen/nachhaltigkeitspolitik/nachhaltigkeitsziele-erklaert-232174> より一部改変)

問題II 次の文章の(A)から文章の最後まで部分を日本語に訳しなさい。

(問題文省略)

(出典:Ute Koithan et al. *Aspekte neu*, Ernst Klett Verlag より抜粋)

# 令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科 博士課程前期課程入学試験

## 基礎科目 試験問題 外国語(フランス語)

### 受験者への注意事項

以下の注意事項をよく読んで下さい。

1. 試験開始前に問題を見てはいけません。従わない場合は、不正行為と見なされる場合があります。
2. 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票、筆記用具(※筆箱等から出すこと)、腕時計(※時計以外の機能をもつものは不可)、メガネ、「持ち込みが認められた辞書」のみです。
3. 携帯電話の電源は切ってください。マナーモードに設定していても、必ず電源を切ってください。携帯電話などの通信機器類や音の出る機器は身につけないで、カバンにしまってください。
4. 試験開始・終了は監督者の時計により合図します。
5. 試験中に質問等があれば、手を挙げて監督者に申し出てください。
6. 試験開始後30分間は退室できません。
7. 試験開始30分経過後は退室することができます。退出する場合には、解答用紙は裏にして机の上に置いてください。
8. 基礎科目については、出願時に選択した問題以外の問題を解答しても無効になります。
9. 解答用紙を何枚使用してよいかは、問題ごとに指定されていますので、解答する前に必ず確認してください。解答用紙が指定された枚数より多く綴じられている場合がありますが、指定された枚数を使用して解答してください。
10. 解答用紙の指定の枠外や裏面に記載した内容は採点対象外とします。なお、解答用紙の追加の配布はしませんので注意してください。
11. 解答用紙は必ず提出してください。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。

令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科  
博士課程前期課程入学試験  
基礎科目 試験問題 外国語(フランス語)

(注) 問題用紙3枚、解答用紙2枚、下書き用紙1枚  
問題 I、II の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題 I 以下の文章を読み、問1、2に答えなさい。

(問題文省略)

出典) Pierre Rosanvallon, *Le Siècle du populisme. Histoire, théorie, critique*, Éditions du Seuil, 2020, pp. 9-11.

問1 下線部①を日本語に訳しなさい。

問2 下線部②にあるように、「ポピュリズム」という用語がまだ用いられている二つの理由を、本文に即して日本語で簡潔に述べなさい。

問題 II 全文を日本語に訳しなさい。

(問題文省略)

出典 Alain Berenboom, *Le Roi du Congo*, <Les Poches belges>, Genèse Édition, 2018, p.38.  
(1948年ごろのベルギー植民地コンゴを舞台とした推理小説からの抜粋)

# 令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科 博士課程前期課程入学試験

## 基礎科目 試験問題 情報

### 受験者への注意事項

以下の注意事項をよく読んで下さい。

1. 試験開始前に問題を見てはいけません。従わない場合は、不正行為と見なされる場合があります。
2. 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票、筆記用具(※筆箱等から出すこと)、腕時計(※時計以外の機能をもつものは不可)、メガネ、「持ち込みが認められた辞書」のみです。
3. 携帯電話の電源は切ってください。マナーモードに設定していても、必ず電源を切ってください。携帯電話などの通信機器類や音の出る機器は身につけないで、カバンにしまってください。
4. 試験開始・終了は監督者の時計により合図します。
5. 試験中に質問等があれば、手を挙げて監督者に申し出てください。
6. 試験開始後30分間は退室できません。
7. 試験開始30分経過後は退室することができます。退出する場合には、解答用紙は裏にして机の上に置いてください。
8. 基礎科目については、出願時に選択した問題以外の問題を解答しても無効になります。
9. 解答用紙を何枚使用してよいかは、問題ごとに指定されていますので、解答する前に必ず確認してください。解答用紙が指定された枚数より多く綴じられている場合がありますが、指定された枚数を使用して解答してください。
10. 解答用紙の指定の枠外や裏面に記載した内容は採点対象外とします。なお、解答用紙の追加の配布はしませんので注意してください。
11. 解答用紙は必ず提出してください。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。

令和6年度(2024年度)神戸大学大学院国際文化学研究科  
博士課程前期課程入学試験  
基礎科目 試験問題 情報

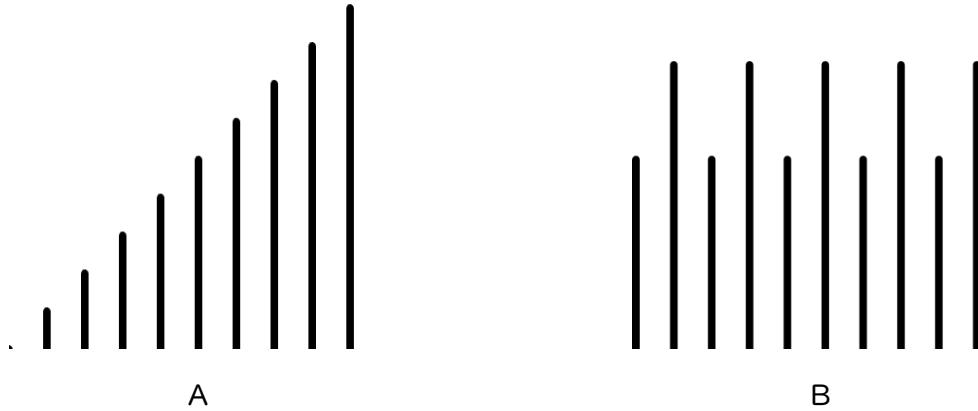
(注) 問題用紙2枚、解答用紙2枚、下書き用紙1枚  
問題 I、II の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題 I 以下の用語 (ア)~(コ) について日本語または英語で簡潔に説明しなさい。

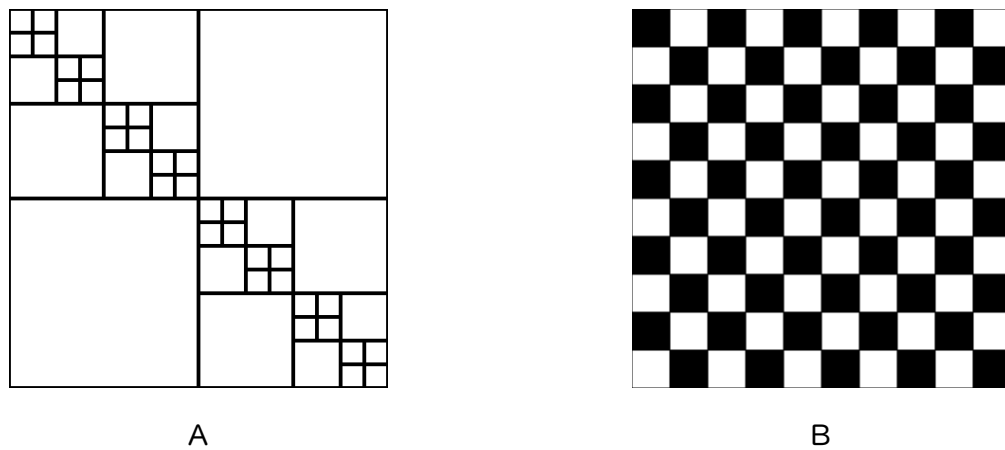
- (ア) 生成 AI
- (イ) IoT
- (ウ) JavaScript
- (エ) キャッシュ (cache)
- (オ) ファイヤーウォール (firewall)
- (カ) OS
- (キ) XR
- (ク) クラウドコンピューティング (cloud computing)
- (ケ) API
- (コ) パケット通信

問題Ⅱ 問1~3のそれぞれにAとBの2つの図を示す。Aを描画するプログラムとBを描画するプログラムのうち、いずれのプログラムを作成する方がより難しいと考えられるか。解答用紙の選択肢から選び、そのように考えた理由を日本語または英語で説明しなさい。

問1



問2



問3

